

参考 「食塩」パッケージ裏面の変遷

「食塩 1kg」の裏面についてご紹介します（主な変更のみを紹介しています）。ご参考までに対応する表面も掲載しています。



昭和 52
(1977)年

■ 発売時は無地

発売時の「食塩 1kg」の裏面は無地で何も印刷がありませんでした。



昭和 60
(1985)年

■ バーコードを記載

発売元が日本たばこ産業株式会社（塩専売事業本部）に変わりました。このとき、バーコードを記載しました。



昭和 61
(1986)年

■ 「塩の効用・使い方」を記載

消費者に役立つ情報として、「塩の効用・使い方」を記載しました。

平成 9
(1997)年

発売元が塩事業センター（当時は財団法人）に変わりましたが、裏面のデザインには大きな変更はありませんでした。



平成 16
(2004)年

■賞味期限・保存方法を記載

問い合わせの多い塩の賞味期限及び保存方法に関する情報を記載しました。



平成 19
(2007)年

■製造場所を明示

「食塩」は複数工場で製造しています。どこでつくられた商品であるかを分かりやすく伝えるため、製造場所を地図で表示することにしました。なお、平成 20 (2008) 年に、食用塩の表示ルール「食用塩の表示に関する公正競争規約」の制定を受けて、「製法表示」を追加しています。



平成 25
(2013)年

■「そるるんひめ」が登場

「食塩」キャラクター「そるるんひめ」を追加しました。

なお、平成 26 (2014) 年に「財団法人」から「公益財団法人」に移行しています。



令和 6
(2024)年
11 月現在

令和 7
(2025)年
1 月以降

■ 現在のデザイン

平成 29 (2017) 年に、食品表示に関する法令の規定に基づき「栄養成分表示」を追加しています。

今回のリニューアル内容についてはご紹介したとおりです。

